

# 令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般    マスタープラン：    3つの挑戦    /    施策番号 1-3

局・課名：    健康福祉局・医療年金課

<b>事業名</b>	<b>障害医療扶助費</b>	<b>事業費(千円)</b>	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
			1,568,641	2,120,015	2,265,041	
<b>事業概要</b>	<b>【目的】</b>	<b>債務負担行為</b>	期間		要求額(千円)	
	重度障害者の健康の保持及び福祉の増進を図る。		R ~ R			
	<b>【内容】</b>	<b>主な要求内容</b> (単位:千円)				
	下記の障害者の方が、健康保険証を使って医療機関等にかかったときの医療費の一部を助成する。 (所得制限あり) <b>【一部自己負担額】</b> 1医療機関あたり1日500円まで。ただし、複数医療機関を受診し、1人につき月額上限の3,000円を超えた分は、申請により還付。(事前の口座登録による自動償還) <b>【助成対象】</b> ・身体障害者手帳の等級が1級又は2級に該当する方 ・知的障害の程度が重度の方(療育手帳でA判定) ・知的障害の程度が中度(療育手帳でB1判定)で身体障害者手帳を持つ方 ・精神障害者保健福祉手帳の等級が1級に該当する方 ・特定医療費(指定難病)受給者証又は特定疾患医療受給者証を持つ方で障害年金1級又は特別児童扶養手当1級に該当する方	項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等	
		扶助費 (14,626人)	2,120,015	2,265,041		
		合計	2,120,015	2,265,041		
	<b>【今年度要求のポイント】</b>	<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>				
過去の給付実績から推計した1人当たりの助成額に対象者数を乗じて要求	<b>【経過(～元年度)】</b>		<b>【2年度】</b>		<b>【今後予定(3年度～)】</b>	
	昭和49年1月1日施行 平成30年4月1日制度改正		現行制度継続		現行制度継続	
	<b>その他 特記事項</b>					
	関連事業:					